

第15回品質工学技術戦略研究発表大会

ITとの結合で進化する品質工学 – 新しい品質工学を考える –

主催：(一社)品質工学会

第15回品質工学技術戦略研究発表大会を下記の通り開催します。今大会ではデジタル技術の急速な進展の中で、技術マネジメントとして品質工学をどのようにうまく活用していけるのか、先進企業の取り組み例をもとに掘り下げるとともに、6月の研究発表大会での椿広計品質工学会会長からの社会課題解決に向けた取り組みへの提言を踏まえ、これからの品質工学活用の新しい方向性、可能性について、討論を行いたいと考えています。そのため、招待講演としてマツダ株式会社技監の安達範久様にマツダのプレス金型作りにおけるプロセス革新について紹介いただきます。また、統計数理研究所ものづくりデータ科学研究センター長の吉田亮様にマテリアルインフォマティクスの現状と品質工学への期待について招待講演をお願いしています。

3年ぶりの星陵會館にての開催となります、会員の皆様の積極的な参加をお待ちしています。

記

日時：2022年11月18日（金）9：50～17：00

場所：星陵會館ホール：都立日比谷高校隣：東京都千代田区永田町2-16-2

TEL：03-3581-5650 <http://www.seiryokai.org>

ライブ配信と後日オンデマンド配信*も行ないます。

※編集で修正、削除が入るためライブの内容とは一部異なります。

参加費：会員10,000円、非会員20,000円（200名定員）定員になり次第締切り

ライブ配信とオンデマンド配信でのご参加も同額です。

懇親会：新型コロナウイルス感染予防の観点より、会食の感染リスクを鑑み、開催しないことと致しました。

プログラム

9:50～10:00	開会のことば	椿 広計 [○] （品質工学会会長）
10:00～11:30	招待講演1 お客様の輝きにつなげるマツダのモノづくり ～魂動デザイン実現に向けたプレス金型製作プロセス革新～	安達範久 [○] （マツダ(株)）
11:30～12:10	研究発表1 マツダの金型製作部門における技能伝承の取り組み	久保祐貴 [○] 佐伯千春、有松直弥、影山貴大、須賀 実（マツダ(株)） (昼休憩)
13:20～14:00	研究発表2 生産技術の革新に向けた品質工学活用での継続的な推進活動	西野眞司 [○] 小林義洋、吉田智行、會場達夫、近藤智昭（日産自動車(株)）
14:00～14:40	研究発表3 下学上達の品質工学～愚直に事例を積み上げた先に見える世界～	島山 鎮 [○] （YKK(株)）
14:40～15:30	招待講演2 データ駆動型材料研究における統計的諸問題：現状と展望	吉田 亮 [○] （統計数理研究所ものづくりデータ科学研究センター長）
15:40～16:55	パネル討論 企業の社会貢献活動から未来の品質工学を考える	司会：衛藤洋仁（いすゞ自動車(株)）、パネリスト：各発表者
16:55～17:00	閉会のことば	浜田和孝 [○] （品質工学会副会長）

・参加申し込みは、学会HP（10月初め公開予定）からお願い致します。※FAXによる参加申込みはできません。

・大会開催の最新情報は、学会HP（<http://www.rqes.or.jp>）を参照ください。

※ご注意：予稿集の印刷は致しません。事前配布いたしますpdf資料を適宜印刷していただき御参加ください。